

【第2回】福井県の災害時外国人支援に向けた取り組み

シリーズ特集第1回目※では、外国人が地震などの災害に対してどのような認識を持っているのかインタビューし、災害時に外国人を取り巻く状況について、「支援の対象としての外国人」と「支援の担い手としての外国人」の、2つの側面があることが分かりました。

第2回目のテーマは、「福井県の災害時外国人支援に向けた取り組み」と題して、平成29年度に福井県国際交流協会が実施した災害時外国人支援に関する事業を紹介します。

※シリーズ特集 第1回目…平成28年9月発行「交流ふくいVol.83」に掲載



災害時外国人支援研修会を北陸3県合同で開催

平成29年7月29日(土)
[福井県国際交流会館]

通訳ボランティアや外国人住民、行政職員を対象に、災害時における外国人への支援を考えるセミナーを開催しました。

災害時における外国人への配慮や支援の方法やイスラム教徒への対応について学んだほか、参加者が実際に多言語支援を体験する災害多言語支援センター設置運営訓練を実施しました。

また会場では、ハラルフードの試食や起震車による地震体験も行いました。



英語・中国語・やさしい日本語・その他の言語に分かれ、災害情報の翻訳作業を行っている様子



避難所巡回訓練では、外国人避難者への接し方と多言語での対応を学んだ。

外国人が災害時に直面する「5つの壁」

- 言葉の壁…言語の違い、特に難しい災害用語や行政用語
- 文化の壁…宗教や生活習慣の違い
- 経験の壁…被災経験や防災訓練の経験不足、災害に関する知識不足
- 心の壁…日本人からの偏見や差別、地域とのつながりの希薄性による孤立
- 制度の壁…日本の法律規定や保険制度の理解不足、在留資格や職業制限等

多言語支援
ツールの紹介
▶ P9~P10

福井県総合防災訓練で
外国人避難者対応訓練を実施

平成29年8月27日(日)
[南越前町南条地区]

午前7時頃から行われた住民避難訓練に合わせて、南越前町職員と同町国際交流協会とともに町内在住外国人を対象とした避難誘導訓練を実施しました。

また、町職員と行政書士を対象に、日本語が得意ではない外国人住民が罹災証明書※の発行に来た場合を想定して、実際に対応する訓練を行いました。



外国人住民の自主避難と町職員と町国際交流協会のメンバーによる避難誘導訓練の様子



スペイン語を話す外国人住民役の大山ノリさんが電話通訳を利用して町職員から説明を受けている様子



大山ノリさん
(ペルー出身)

訓練の途中、近所のおじさんが声をかけてくれて、とても安心した。地域の防災訓練に参加したのは初めてだったので、避難ルートの確認や雰囲気を経験することができて良かった。
「罹災証明書」など普段使わない日本語が出てきて、少し焦ったけど、みなさんが分かりやすい日本語で説明してくれたので、良かった。

※罹災証明書(りさいしょうめいしょ)とは、各市町が被災者の申請によって家屋の被害状況を調査し、それを認定し、証明したもので、各種支援を受けるために必要になるものです。

みんなで備えよう 災害多言語表示シート改訂版について

前頁で、外国人が災害時に直面する「5つの壁」について説明しましたが、災害時の外国人住民、外国人旅行者に対する迅速かつ適切な情報提供は、行政だけでなく地域社会にとっても重要な課題になっています。

このたび、一般財団法人自治体国際化協会（以下、CLAIR（クレア））が、「災害時多言語表示シート作成ツール」の改訂を行い、誰でも使いこなせるシステムに生まれ変わりました。

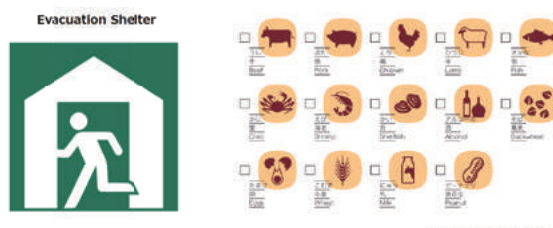
誰にとっても使いやすい 新システムの構築

従来のインストール型から、CLAIR（クレア）のホームページからすべての機能を利用することが可能になり、画面デザインも説明書を確認する必要がなく、感覚的に利用できるように工夫されています。



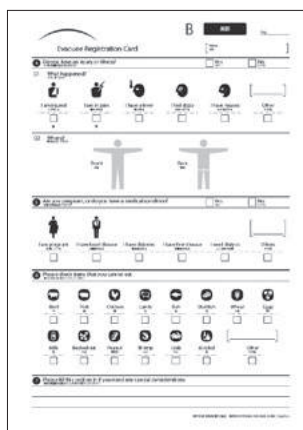
ピクトグラムの活用について

増加する外国人観光客の災害時対応について、外国人観光客すべての言語に対応することは困難であるため、ピクトグラム（絵文字）が導入がされました。



「避難者登録カード」の導入

熊本地震での報告から、外国人避難者の情報を、国籍別かつ正確に把握するために、「避難者登録カード」が導入されました。多言語化されているため母国語で正確に情報を聞き出すことができ、外国公館への対応などもスムーズに行うことができます。



「やさしい日本語」の充実

従来のシステムにも導入されていた「やさしい日本語」ですが、システム改訂にあわせて、より伝わりやすい日本語の文章に変更、追加されました。



災害多言語表示シートは、災害が起きる前に準備しておこう！
災害用備蓄品の棚や倉庫と一緒に保管しておくとも便利です。

災害時多言語表示シートが地域で活用されることは、地域の外国人住民が自分もこの地域社会の一員であるという認識を持ってもらう良い機会になります。

「もし自分が外国人住民だったら」という視点を持って生活することで、日本人にも、外国人にも住みやすい街になると思います。

災害多言語表示シート

検索

FIA スタッフがおすすめする 災害時に役立つスマートフォンアプリ

どんな機能があるの？
誰でも使えるの？

1995年1月17日、阪神・淡路大震災が発生しました。インターネットやスマートフォンが普及していなかった当時、公衆電話の前に長蛇の列ができ、人々は、新聞やラジオで災害情報や生活関連情報を集めていました。

その後、日本は東日本大震災や関東・東北豪雨、熊本地震などさまざまな大規模災害を経験しました。同時に、スマートフォンの普及・機能向上により、災害時に早く正確な情報収集が可能になるとともに、平時においてもアプリなどにより防災情報等の配信が行われるようになりました。そこで今回は災害時や平時に役立つスマートフォンアプリを紹介します。



外国人にもわかりやすい災害情報アプリ「Safety tips」

CHECK!

- ・観光庁の監修
- ・5言語（英語・中国語（簡体字／繁体字）・韓国語・日本語）に対応
- ・緊急地震速報、津波警報のプッシュ通知
- ・気象特別警報、噴火速報のプッシュ通知
- ・避難行動を示した避難フローチャート
- ・災害についての知識や応急処置の事前学習

※プッシュ通知とは、データやコンテンツを利用者の端末に自動的に配信するシステム



Other functions その他の機能

- ・外国人受入可能な医療機関情報（約900件）
- ・天気予報と熱中症情報
- ・各災害についての解説や応急処置情報
- ・交通機関情報・避難所情報（外部アプリ）
- ・災害時に必要な情報を収集できるリンク集
- ・緊急連絡先へのワンクリックダイヤル（110番や119番、母国の大使館）

【アプリのダウンロード方法】

提供：OS：Android 5.0以降／iOS9.0以降

Safety Tips

Q 検索



iPhone用



Android用

CLAIR多言語生活情報アプリ

一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の多言語生活情報アプリでも緊急地震速報を14言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、日本語（ひらがな付き）、やさしいにほんご）で閲覧できます。ぜひ活用ください。

【アプリのダウンロード方法】

多言語生活情報

Q 検索



iPhone用



Android用

JICA (ジャイカ) ってなんジャイカ?

独立行政法人国際協力機構は、政府開発援助 (ODA) の実施機関として開発途上国への国際協力を行っています。これまで福井県からもたくさんのJICAボランティアが途上国へと派遣されており、福井の技術や経験が途上国の人たちの支援につながってます。

今回は、現在活動中の福井県出身ボランティアの方に「任地の仲間」を紹介してもらいます。

黒田 青愛 (くろだ はるみ) さん

任地: エチオピア
職種: バレーボール
出身: 越前町

エチオピア北部アラマタ町のスポーツ事務所に所属し、U-17女子のバレーボールの指導を行っています。毎週日曜日は朝6時に集合し近くの山まで走りに行きます。写真はその時撮った写真です。選手たちは素直で笑顔が多くダンスとバレーが大好きな女の子たちです。



藤木 唯 (ふじき ゆい) さん

任地: ウズベキスタン
職種: 青少年活動
出身: 越前市

私は、ウズベキスタンの国民教育省国立インフォメーションリソースセンターで日本語教室の立ち上げや日本文化紹介を行っています。左の写真は、配属先の館長さんと副館長さんと一緒に撮った写真です。右の写真は、いつも一緒にご飯を食べているopa (お姉さん)、aka (お兄さん) たちです!



河本 峰加 (こうもと みか) さん

任地: マダガスカル
職種: コミュニティ開発
出身: 越前市

私の活動の一つに、地元ラジオでの料理番組があります。地元の友人と、栄養改善、新しいレシピの普及を目的に行っています。彼女は、昔保健ボランティアをしていた経験があり、現在はご飯屋さんを経営しています。私も、よくお喋りをしに行きます。楽しいことがあった時も、辛いことがあった時も、いつも元気をもらっています。



堂脇 千恵 (どうわき ちえ) さん

任地: カンボジア
職種: 看護師
出身: 小浜市

私は、シハヌーク州立病院で副看護部長のピアロムさんと一緒に病院内の感染対策や職場の環境改善の活動をしています。左の写真は、病棟スタッフと一緒に撮ったもので、右の写真はスタッフと患者さんたちに衛生教育について指導している様子です。



国際協力推進員ってなあに?

「地域の窓口」として、福井県国際交流会館事務所にデスクがあるスタッフのことです。主に、JICAに関するお問い合わせや、海外ボランティア応募に関するご相談、協力隊経験者を学校等へ派遣し途上国での経験を話してもらう「国際協力出前講座」など、県内の国際協力事業の推進と県民への広報および啓発活動を行っています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

福井からできる国際協力について一緒に考えましょう!
JICA北陸 <https://www.jica.go.jp/hokuriku/>



県国際経済課のウェブサイトでは、活動中の海外ボランティアから届いた現地レポートを紹介しているほか、ボランティア活動出発前や帰国後の様子、海外支援物資の募集の情報などを掲載しています。

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kokusai/shienjigyo.html>

福井県海外ボランティア支援事業

検索

竹澤 藍子 (たけざわ あいこ) さん

任地: ベトナム
職種: 作業療法士
出身: 福井市

ベトナム北部のハイズオンという町の病院で作業療法士として活動しています。写真は、配属先の病院で、スタッフみんなで鍋を食べている様子です。このときメニューはネコ肉の鍋でした。ピールと生姜で煮込みます。



中野 慶子 (なかの けいこ) さん

任地: ブラジル
職種: 日系日本語学校教師
出身: 坂井市

私は、ブラジルのパラナ州ロアンダ市にある『ロアンダ文化体育協会 (SOCEL)』という日系団体で、その中にある日本語学校で日本語の授業や文化紹介などを行っています。SOCEL会長の順治さん(写真中央)、会計のエロイ

ーザさん(写真左)と相談・協力しながら活動をしています。



竹内 ゆう (たけうち ゆう) さん

任地: フィジー
職種: 高齢者介護
出身: 福井市

私は、フィジーの介護施設で日常生活動作の支援や、介護予防を行っています。写真は、施設で行われたスタッフのクリスマスパーティーの時のものです。活動中に大変なこともあります。いつも明るく優しいスタッフに助けられて楽しく活動しています。



立崎 安寿香 (たちざき あすか) さん

日本野菜の栽培を通して、インドネシアの農業教育と一緒に考えたいです。

2017年
12月出発

任地: インドネシア
職種: 野菜栽培
出身: 福井市



松浦 早織 (まつうら さおり) さん

今までお世話になった方々への感謝を忘れず、現地の人々のために頑張ります!!

2018年
1月出発

任地: マダガスカル
職種: コミュニティ開発
出身: 永平寺町



国際協力推進員を紹介します!



福井県国際協力推進員
玉村 香奈 (たまむら かな) さん

Hola! (こんにちは!) 2013年から2年半、青年海外協力隊としてコスタリカで日本語を教えていました。コスタリカは、中米カリブ地域で日本語学習者の数が一番多く、2015年からは中米カリブ地域で初めて日本語能力試験が受けられるようになりました。日本語を教えられたことに幸せを感じています!



平成29年度主な事業の紹介

(1) 国際交流団体活動促進事業

ア 「国際交流団体活動推進情報交換会議」の開催

県内の国際交流活動団体等が一堂に会する機会を設け、効果的な国際交流等が実施できるように、活動事例の紹介・情報共有や今後の活動方向等についての意見交換を行った。

第1回目 国際交流団体活動推進情報交換会議

青少年交流の促進をテーマに、外務省の青少年交流、県内団体の青少年交流活動事例の紹介、意見交換を実施

■ 開催日：平成29年9月22日（金） ■ 参加人数：43団体56名

第2回目 国際交流団体活動推進情報交換会議

（福井発！国際協力・経済交流実践セミナー）

JICA北陸と共同で国際協力の促進をテーマに、JICAの取り組み、県内自治体の国際協力活動事例の紹介、意見交換を実施

■ 開催日：平成29年12月22日（金） ■ 参加人数：45団体61名



会議写真
（青少年交流活動事例紹介）

イ 国際交流推進事業補助金

県内の民間団体が青少年等の文化交流、スポーツ交流を目的に実施する海外への派遣や受け入れの活動に係る経費に対して補助を行った。

■ 補助決定数：7団体 ■ 補助率：対象経費の1/2以内 ■ 補助額上限：20万円

(2) 国際ビジネス人材育成支援事業

福井県との交流拡大を希望するアメリカ・オハイオ州フィンドレー市・大学の協力を得て、県内企業の若手社員向けに研修を行った。

■ 期 間／平成29年11月6日（月）～17日（金）

■ 派遣人数／8名

■ 研修先／アメリカ・オハイオ州フィンドレー市 ほか

■ 研修内容／英語でのビジネスコミュニケーションおよびプレゼンテーション力の習得
現地企業およびデトロイト総領事館の視察

(3) 留学生県内就職支援事業

海外展開のため外国人留学生の採用等を計画している県内企業に対し、採用に有用な情報や在留資格の留意事項等についての留学生採用に関するセミナーを開催するほか、合同企業説明会の開催、留学生向け採用活動費の補助等の支援をする。

ア) 外国人留学生採用支援セミナー

留学生採用における在留資格手続き、採用後の留意点、採用実績企業による事例紹介など外国人留学生採用に関するセミナーを開催した。

開催日：平成29年4月12日（水）

開催場所：福井県国際交流会館

参加者数：45社60名

イ) 外国人留学生と県内企業の合同企業説明会

直接外国人留学生に対して、企業概要や採用情報について説明する合同企業説明会を開催した。

開催日：平成29年4月22日（土）

開催場所：福井県国際交流会館

参加者数：企業23社、留学生等61名

ウ) 留学生県内就職支援補助金

海外展開のために、外国人留学生の採用を計画している福井県内の企業に対し、採用活動にかかる経費の一部を補助することにより、採用活動を促進する。

補助率：対象経費の1/2以内

補助額：上限10万円

エ) 外国人留学生のための県内製造業研究会

平成30年度以降の卒業予定の外国人留学生を対象に、就職活動が始まる前に、本県の製造業の状況等について知る機会を設定した。

開催日：平成29年12月10日（日）

開催場所：福井県国際交流会館

参加者数：企業8社、留学生15名

ひとりで悩まず相談してください。

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、
夫または妻、恋人などパートナー（元パートナー）からの暴力です。
殴る・蹴るだけが暴力ではありません。暴力はあなたのせいではありません。

こんな時には
相談してください。

- ・夫(妻)、恋人から暴力を受けている
- ・これからどうしたらいいか分からない
- ・市役所や裁判所での手続きが知りたい
- ・どんな支援が受けられるか知りたい

秘密は守ります。

こんなことを
お手伝いします。

- ・相談、DVに関する情報提供
（DV、保護命令、離婚などについて）
- ・自立して生活するための情報提供
- ・市役所、病院などへの同行
- ・申立書など書類作成の補助

こんなことはありませんか？

- 殴る、蹴るなどの身体的暴力
- 生活費を渡さないなどの経済的暴力
- 「バカ」「死ね」など嫌なことを言う
精神的暴力
- 避妊に協力しない、無理やりセックス
するなどの性的暴力
- 「離婚すると日本にいらなくなる」
など在留資格のことで脅す

曜 日	木曜日	木曜日以外
場 所	国際交流会館	生活学習館
時 間	10:00～17:30	9:00～16:45

福井県生活学習館（ユー・アイふくい）

TEL：0776-41-7112（相談専用）

住 所：福井市下六条町14-1

休館日：毎週月曜日（休日を除く）

第3日曜日

休日の翌日（土・日・休日を除く）

年末年始（12/28～1/4）

賛助会員募集中！

（公財）福井県国際交流協会では、幅広い県民の参加による全県的な国際交流を推進するため、様々な事業を展開しております。ただいま、当協会の活動をサポートして下さる賛助会員を募集しております。皆様のご入会を心からお待ちしております！

（期間）2018年4月1日～2019年3月31日

（会費）個人 … 2,000円 団体 … 10,000円

（特典）ホテル宿泊・お土産・レストランでの割引など



※特典ご利用時には、必ず会員証をご提示ください。電話等での予約の際は、会員である旨をお伝えください。

※繁忙期等には、特典のご利用が出来ない場合もありますので、ご了承ください。

数字で知ろう！福井の国際化の現状

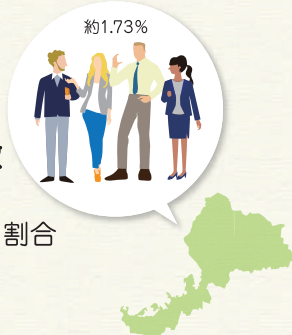
(福井県内の国際化の現状を表した数字です)

13,426人

福井県の外国人住民数

(前年比10.2%増)

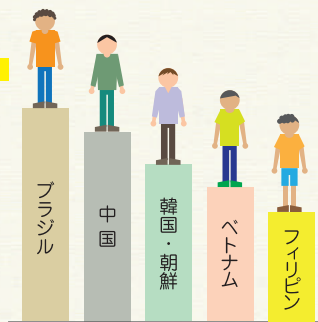
福井県の総人口に占める割合
は約1.73%



73か国・地域

**福井県内の
外国人住民の国籍**

ブラジル	3,227人
中国	3,020人
韓国・朝鮮	2,445人
ベトナム	1,591人
フィリピン	1,445人

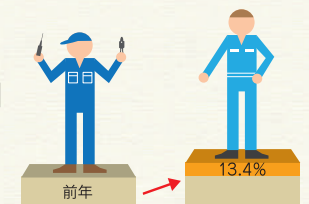


3,533人

**福井県の「技能実習」
外国人住民数**

(前年比13.4%増)

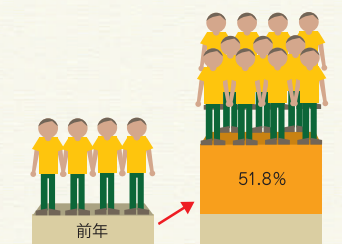
「永住者」に次いで
2番目に多い在留資格



1,591人

**福井県の
ベトナム国籍
外国人住民数**

(前年比51.8%増)



68,430人

福井県の延べ宿泊者数

(前年比25.9%)

2017年1～12月に
福井県内に宿泊した
外国人の数



864件

**福井県国際交流会館・福井県国際交流嶺南
センターに寄せられた外国人からの
一般相談件数**

日本語学習や在留関係、
労働問題等に関する相談が多い
(2017年4月～2018年2月)



【出典・参考】 国土交通省観光庁観光統計「宿泊旅行統計調査(平成29年・年間値(速報値))」
福井県産業労働部国際経済課「福井県内外国人住民数の概況」(2017年12月末現在)

福井県国際交流会館

【開館時間】 9:00～21:00
情報・相談コーナーの業務時間は
第2月曜日・水・金・土・日曜日
…………… 9:00～18:00
火・木曜日…………… 9:00～20:00

【休館日】 国民の休日、12/28～1/4
情報・相談コーナーの休業日は、
月曜日(第2月曜日を除く)、
国民の休日、12/29～1/3

【ラジオ放送】 FM福井76.1 毎週水曜日 9:30～9:40

〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号 TEL(0776)28-8800 FAX(0776)28-8818
<https://www.f-i-a.or.jp/> E-mail:info@f-i-a.or.jp

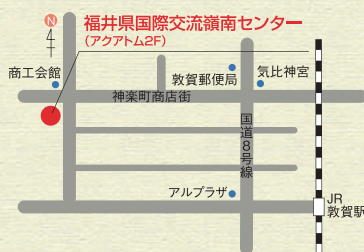


福井県国際交流 嶺南センター

【開所時間】
火・水・金・土曜日…………… 9:30～18:00
木曜日…………… 9:30～20:00
第1・第3日曜日…………… 12:00～18:00

【休所日】
月・日曜日(第1・第3日曜日を除く)、
国民の休日、12/29～1/3

〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目2-4 アクアトム2F TEL(0770)21-3455 FAX(0770)21-3441
E-mail:reinan@f-i-a.or.jp



交流ふくい Vol.85

携帯電話によるウェブサイトのご案内 ▶▶▶
日本語 <https://f-i-a.or.jp/k/>
英語 <https://f-i-a.or.jp/k/en/>



発行日:平成30年3月 編集・発行:公益財団法人 福井県国際交流協会 発行回数:年1回

〒910-0004 福井市宝永3丁目1番1号 TEL(0776)28-8800 FAX(0776)28-8818 印刷:能登印刷株式会社